

愛ちゃん と 希望くん



やわたはま

# 社協だより

# 80

令和元年 7月1日

《発行》社会福祉法人 八幡浜市社会福祉協議会 八幡浜市松柏乙 1101 番地

八幡浜市保健福祉総合センター2階 TEL 23-2940 FAX 23-0506

ホームページは [八幡浜市社協](#) まで

## 平成30年7月豪雨から1年



喜須来：神越地区では、多くの方にお集まりいただき、豪雨の被災を顧みました。

平成30年6月28日～7月7日まで降り続いた雨により、西日本を中心に甚大な被害が発生しました。八幡浜市でも河川の氾濫による浸水や土砂崩れにより、多くの世帯が被災をしました。豪雨から1年。八幡浜市社会福祉協議会(以下、市社協)では、平成30年8月20日に八幡浜市より『八幡浜市地域支え合いセンター』を受託し、被災された方々のお話を伺いながら、今後も起こり得る様々な災害にどのように備えることができるのか、区や地区社協と共に考える機会をもっています。

平成31年4月20日(土)13時半から16時、神越自治公民館にて、『7・7を顧みる会』を開催しました。神越地区では、これまでも浸水被害が度々発生しており、今回の豪雨災害においても、多くの世帯が浸水をしました。会では、市内各地の被災状況を確認しながら、それぞれが経験した災害を語り合ったり、大きな災害が起こった時の相談窓口(災害ボランティアセンター)を確認したりと、意見交換と情報共有を行いました。

市社協・地域支え合いセンターでは、パンフレット『やわたはま防災情報報』今、私たちにできること』を作成しました。ぜひ、ご確認ください。

# 理事・評議員が決まりました

市社協は、会員である市民や福祉団体・施設を基盤としています。理事及び評議員は、民生児童委員や福祉団体代表者、ボランティア、福祉施設、行政関係者、学識経験者等で組織されています。

## 理事会とは

理事会は、社協の業務執行の決定を行います。

## 評議員会とは

評議員会では、事業計画・予算、事業報告・決算、定款の変更など、法人の重要事項の議決を行います。社協の役員を選任・解任も行います。

理 事 会															役職名	
監 事		理 事									常務理事	副会長	会 長	氏 名	所 属 役 職 名	
戎重和	徳島守	菊池泰樹	今村徳之	山崎利夫	田淵久子	木下恵介	二宮真人	猪石 壮	上田公一	井上悦子	矢野宗昭	大森幸二	菊池省三	菊地千鶴	清家俊蔵	学識経験者
八幡浜市民生児童員協議会副会長	白浜地区民生児童委員協議会会長	川上地区社会福祉協議会会長	八幡浜市養護老人ホームあけぼの荘施設長	八幡浜市福祉事務所所長	八幡浜市・八幡浜保内赤十字奉仕団委員長	八幡浜市公民館連絡協議会会長	八幡浜少年ホーム園長	八幡浜市ボランティア協議会会長	日土地区社会福祉協議会会長	双岩地区社会福祉協議会会長	舌田地区社会福祉協議会会長	八幡浜市社会福祉協議会事務局長	八幡浜市民生児童委員協議会会長	八幡浜市女性団体連絡協議会会長		

評 議 員 会																	役職名																				
評 議 員																	氏 名	所 属 役 職 名																			
中井貴一	西園寺純一	菊池久枝	新宮芳美	二宮 優	梶原一樹	二宮恭子	河野裕保	鎌田宏和	都築修蔵	成見 勇	菊池 定	二宮敬二郎	平家恭治	吉岡由進	石崎久次	牟田口道子	上田 尚	都築真一	八幡浜青年会議所理事長	八幡浜心身障害者(児)団体連合会会長	八幡浜市母子寡婦福祉連合会会長	八幡浜市連合婦人会副会長	八幡浜市老人クラブ連合会会長	八幡浜医師会事務長	八幡浜市保健センター所長	市議市民生文教常任委員会委員長	八幡浜市小中学校長会会長	八幡浜商工会議所専務理事	八幡浜市民生児童委員協議会理事	八幡浜市民生児童委員協議会理事	日土地区民生児童委員協議会会長	宮内地区社会福祉協議会会長	川之石地区社会福祉協議会会長	真穴大島地区社会福祉協議会会長	白浜地区社会福祉協議会会長	松蔭地区社会福祉協議会会長	江戸岡地区社会福祉協議会会長

# 『ふれあい・いきいきサロン』 『ふれあい子育てサロン』



## ご紹介

### サロンって？

仲間づくりや健康づくりを目的に、地域にお住まいの住民が気軽に集える場所がサロンです。八幡浜市では、主に高齢者が集まるサロンを『ふれあい・いきいきサロン』、未就学児と親が集まる場所を『ふれあい子育てサロン』と呼び、各地区で開催しています。

ふれあい・いきいきサロンは、現在高齢者サロンが60ヶ所、精神障がい当事者とボランティアのサロンが1ヶ所あります。高齢者サロンでは、はつらつ介護予防体操や口腔体操、料理教室や茶話会などを通して、楽しみながら生きがいづくりや介護予防を行っています。

ふれあい子育てサロンは、現在12ヶ所あります。茶話会や季節のイベントを取り入れた催しなど、集まった親子が楽しみながら顔馴染みになる居場所です。

サロンについて知りたい、立ち上げたい、参加したいなど、お問い合わせは市社協地域福祉課まで。



千丈：サロン木多町



双岩：本村のサロン



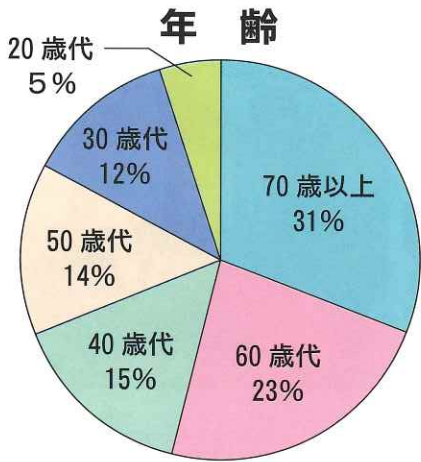
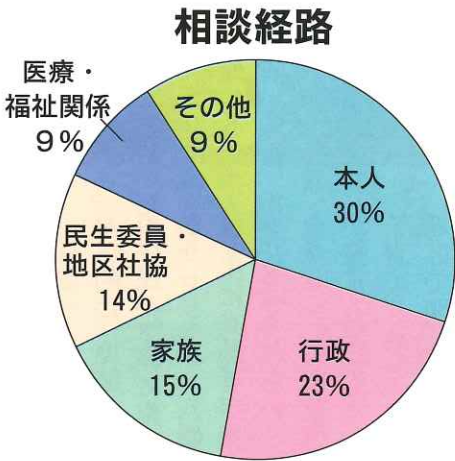
白浜：のびのび白浜

地区	ふれあい・いきいきサロン	ふれあい子育てサロン
江戸岡	すみれ会、ふれあいさくら会、茶和やか会	えどおかポッポ
松蔭	春風会、大黒の会、どんぐり、さくら会、すずらん会	まつかげランド
白浜	大平WA・WA・WA、椿なかよし会、たちばな会	のびのび白浜
千丈	梨尾すみれ会、サロン稲ヶ市、郷ニューサロン、夢の会、峠サロン、カトレア、もみじ、よるひる、高野地サロン、寿会、サロン松尾、南裏サロン、サロン木多町、出陣	ミッキーハウス
神山	元井サロン、さくらサロン、千畳サロン、ゆうゆうサロン、花あそび、ほがらかサロン、うぐいすの会	ひよっこ
舌田	さざなみ	—
川上	上泊サロン、ふじサロン	いないいないばあ
真穴・大島	穴井福寿会	にこにこクラブ
双岩	横平いきいきサロン、若水会、若葉会、本村のサロン	ぽっぽくらぶ
日土	野菊の里、小坂愛禅サロン、ひまわりサロン、夕日の森、ゆとりの里、福寿会、いづし、朝日の里、やまびこサロン	エンゼル
喜須来	神越サロン、にこにこ	すくすくきずき
川之石	本町なかよし会、内之浦なかよし会、赤網代おたのしみ会、いこいの会、インターナショナル会、雨井なかよし会、琴平さくら会	たんぽぽ
宮内	すいせんクラブ、のぎく会	ハッピー
磯津	ひだまり	—
計	61サロン	12サロン

# 平成30年度 生活困窮者自立支援の状況について

市社協では、八幡浜市より自立相談支援事業を受託しています。現在、主任相談支援員・相談支援員・就労支援員の3名の相談体制で対応しています。支援内容は、生活の立て直しに向けての相談・同行、医療・制度の利用支援、ボランティア活動を通じた意欲の向上や社会参加、就労支援等を行っています。

平成30年度は109件の新規相談があり、内73件については、他制度や他機関につながることを支援し、残り36件に関しては、継続的にサポートしています。



## 相談事例

A氏（50代）は県外で働いていたが、母親（80代）の介護を理由に仕事を辞め帰省。仕事を見つけてしばらく働いていたが、会社の都合で無職となり、その後母親の介護をしながら暮らしていた。しばらくして母親は在宅生活が難しくなり、施設へ入所。母親の年金のみで生活してきたが、施設利用料を支払うと、ほとんど現金が残らない。そのため、A氏のライフラインが十分整っていない状況が続き、A氏より食糧支援の相談を受ける。

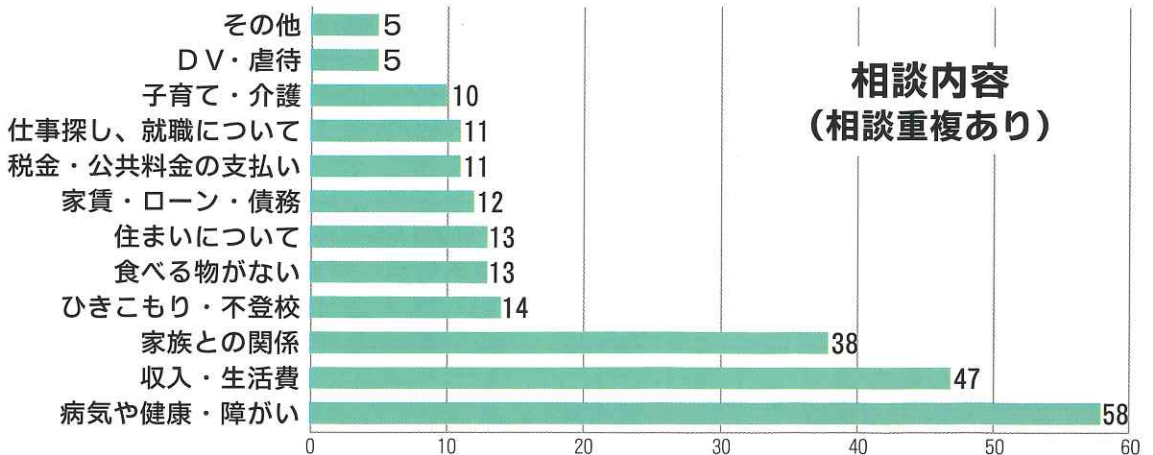
## 支援内容

初回相談時、A氏は手持ちのお金もわずかで、自宅にも食糧がない状態。しばらくしつかりとした食事がとれておらず、体力の低下も見られた。まず、フードドライブで募った寄付から食糧の提供を行い、体力が回復したのち、今後についての具体的な目標を立てることとした。

- 2回目の面談時、A氏とハローワークに同行し登録手続き。本人、仕事意欲はあるが体力に自信がない。
- 施設での就労体験（アルバイト）内定。
- 就労準備費用を本会小口資金にて貸付。
- 就労体験にて、自信を少しずつ取り戻す。
- 小口資金の償還完了。
- 3か月の就労体験を修了。その後、就職活動を行い就職内定。

現在、仕事のこと、暮らしのことなど、定期的な面談を行っている。

## 相談内容 (相談重複あり)



生活のしづらさを抱えている当事者やご家族、その支援をされている方は、まずお気軽にご相談ください。お電話・訪問・来所等、ご希望の方法で相談に応じます。

# 誰もが集える場所

～地域に開かれた施設づくり～

養護老人ホーム湯島の里（五反田1 - 806）広場に、花や野菜を育てる花壇を作っています。広場全体を整備し、入居者だけでなく、誰もが気軽に来て、お茶をしたり、花を見ながらお話ししたり、体を動かしたりといった『集い・交流の場』を目指しています。完成後は、カフェやイベントも企画しているので、お気軽に足を運んでください。



平成31年4月26日 花壇づくり

## お手伝いさんを探しています!!



令和元年5月22日 土曜日

- 農業に興味のある方(現役農家さんも大歓迎!!)  
草引き・種まき・苗植え・水やり…等
- イベントや収穫祭に参加していただく方
- 入居者とカフェを楽しんでいただく方
- 子どもに遊びを教えていただく方 ……等々

退職され少し時間に余裕がある方、散歩がてら寄れる方など、いつでも空いている時間にお越しいただき、手伝ってもらえると嬉しいです。  
興味のある方は市社協へご連絡ください。

# 令和元年度 心配ごと相談所 開設のご案内

市社協では、昭和35年より心配ごと相談所を開設しています。ご相談は無料、秘密厳守です。民生児童委員、弁護士、司法書士、障害福祉の相談員、社会福祉士が、お話を伺います。

## 八幡浜市社会福祉協議会 本所 (八幡浜市保健福祉総合センター2階)

一般相談	第1・第3木曜日
相続相談	第1月曜日【箱崎司法書士】
法律相談	第2木曜日【弁護士法人たいよう】

## 八幡浜市社会福祉協議会 支所 (保内町保健福祉センター)

一般相談	毎月10日
法律相談	7月18日、10月17日 1月16日

- ☞ 開所時間13時30分～16時。各月の開設日は、八幡浜市の広報紙に掲載します。
- ☞ 相続相談、法律相談については、事前予約が必要です。
- ☞ 開所予定日が土・日・祝日となる場合には、繰り下げた日に開所します。

## 過去には、こんなご相談を受けています

「金銭トラブル」「離婚」「家族の心配事」「空き家の老朽化」…

お問合せ  
ご予約先

市社協地域福祉課

## 八幡浜市ボランティア協議会 総会

令和元年5月22日(水)、八幡浜市保健福祉総合センター4階多目的ホールにて、「八幡浜市ボランティア協議会総会」が行われました。平成30年度に猪石会長が就任し、初めての総会となりました。加入団体より、22名が出席しました。

最初に、平成30年度の事業を振り返りました。7月に豪雨災害があり、八幡浜市も被災した大変な状況の中、計画していた事業を滞りなく実施できたことに、猪石会長より感謝が述べられました。



今年度の事業については、例年実施している福祉のつどい、ボランティア・ワークキャンプ、市民清掃、その他の協力事業を行っていくと共に、災害時に各ボランティア団体でできることを共有し、災害時の対応について学ぶ機会を作っていくことを計画に加えました。

### 活動報告

#### 〔八幡浜市VYS連絡協議会〕

八幡浜のVYSは、昭和44年に八幡浜児童館が創立されたときに行った「一円募金」が基になっています。現在は、子どもの栄養源であるバルーンアートや野外活動などの「あそび」を通じた活動を行っています。一緒に活動する仲間も募集中です。

#### 〔八幡浜市地域支え合いセンター〕

これまで被災者に寄り添い、取り組んできたこと、これから取り組んでいくことが報告されました。ボランティア団体とも協働できることを共に考えていきたいことが伝えられました。

ボランティア協議会・ボランティア活動に興味のある方は、市社協地域福祉課までお問い合わせください。

## 精神保健ボランティアグループ「はまかせ」総会 「八幡浜の地に優しく温かい風を送りたい」

令和元年5月13日(月)『令和元年度八幡浜市精神保健ボランティアグループはまかせ(以下、はまかせ)総会』に出席しました。

はまかせは、心の病についての理解を深め、精神障がい者の社会参加促進や市民の心の健康増進を図ることを目的に、平成5年に発足したボランティアグループです。



和やかな雰囲気で行進する総会の様子

はまかせでは月に1回、「はまかせクラブ」『すいせんクラブ』を開催し、一緒に外出をしたり、レクリエーションを楽しんだり、悩みを相談したりするなど、当事者の活動や交流の場となっています。市内の精神科病院、地域活動支援センター、作業所などの行事やイベントにも出向き、秋の八幡浜みなと祭やてや踊り競演大会では、会員、当事者、高校生らと一緒に連を作り参加するなど、地域と当事者との架け橋となっています。

総会後には交流会が開催され、市内関係者とこれからの活動や市内の精神保健福祉の動向について活発に意見が交わされました。

### 入口会長コメント

「はまかせは発足から24年を迎えました。当事者の方は優しい方が多いので、私たちも優しくなれます。これからも、浜から吹き寄せる風のように、八幡浜の地に優しく温かい風を送りたいと思っています」

精神保健ボランティア養成講座『はまかせスクール』を9月より開講予定です。興味のある方は市社協地域福祉課までお問い合わせください。



喜須来地区の山間部に位置する奥地区で活動している、『生活研究協議会ひまわり』にお邪魔しました。

# 生活支援コーディネーター活動日記 平時のつながりが 非常時に活きる



## —生活研究協議会とは—

八幡浜市内の女性60名が会員となり、市内各地区で10グループに分かれ活動している。職業・年齢制限はないが、農家の奥さんが主な構成員。

当初の目的は、農家の衣食住を改善し、女性が働きやすい環境に改善することであった。現在は食農教育や農産物を活かした商品の開発や販売、消費者との交流など地域に根差した活動を継続している。

『ひまわり』は、発足から45年以上が経過しています。当初は、講師を招いて料理を作ったり、ふすまの張り替えを行ったりしていました。現在は、8名のメンバーで活動を継続しており、PPバンドによるカゴ編みや手芸などメンバーの特技を活かした活動、味噌・焼き肉のタレ・マーマレードなどの食品の加工、販売を行っています。また、設置母体である行政主催の行事におい

てもボランティアスタッフを務めるなど、幅広い活動を行っています。それらの活動以外にも、ゆっくりと語り合う機会をもとくと、定期的に『常会』を開催しています。19時半頃から話の尽きるまで、集まって話し、笑い合い、情報交換を行うなど、心の拠り所となっています。地域のつながりを深める、とても大切な集いの場となっています。

奥地区は、平成30年7月豪雨において、大規模な土砂崩れが発生しました。複数の世帯が避難を余儀なくされ、家屋が全壊となった世帯もあり、『ひまわり』に所属するメンバーも被災しました。地区に発令されていた避難勧告が解除された現在でも、帰宅が叶わない方もいます。被災当日は、危険を察知したメンバーが「逃げて！」と連絡を取り、命辛々避難をされました。

また、緊急避難のため自宅を開放する方もいました。

被災したメンバーは、生活再建に向けて不安な日々を過ごされています。取材に伺った日は、避難勧告が解除



(平成31年2月1日)されてから2回目の常会でした(1名欠席)。「家のこと、家族のこと、山のことなど、集まって他愛もない話をするのが楽しい」と語りながら、話題には、被災当時のことやその後の生活のことも挙がりま

す。気兼ねなくお話できる関係性は、長年手を取り合い気にかけてきたからこそなのだろうと感じました。平均年齢69歳。今年も、マーマレード大会や地元のお祭りなどで、忙しく活動に励まれています。その忙しさも楽しんでいる姿がとても印象的でした。「歳を取る毎に、集まる場所が大切だと感じる」と語られる、笑顔が素敵で魅力的な方々の集まり、『ひまわり』。今後も、ますますお元気に、活動の輪が広がればと願っています。



集う場である奥集会所とPPバンドで作成したカゴ

# 社協会費のご協力を お願いいたします

## \*社協会費とは\*

市社協は、市民の皆さまが会員となつて、地域の福祉を進める活動に参加していただくことを目的とした団体です。全国に1846の市区町村社協があります。

社協会費は、昭和47年より始まりました。赤い羽根共同募金と並び、長年、八幡浜市の地域福祉を支えるための貴重な財源として役立てられています。

## \*社会福祉協議会とは\*

「こんな八幡浜市にしたい」「こんな八幡浜市に住みたい」「困っていることがある」「集う場所が欲しい」「こんな福祉サービスが必要」……市社協では、市民の皆様の様々な声のもとに、『すこやかな心ふれあいまちづくり』



に取り組んでいます。住民や関係機関の皆さまに参画いただき、地域福祉活動の推進に努め、市民誰もが住み慣れた八幡浜で暮らしていけるように、福祉の視点で地域に関わっています。今年度の事業計画については、やわたはま社協だより79号（令和元年5月1日発行）に掲載していますので、ご参照ください。

市社協の取り組みにご賛同いただき、社協会費のご協力をお願いします。

### 平成30年度 社協会費納入実績（地区社協別）

地区社協名	会費納入額(円)
江戸岡	505,150
松蔭	603,815
白浜	725,275
千丈	537,100
神山	816,925
舌田	126,400
川上	219,400
真穴・大島	298,800
双岩	284,000
日土	352,000
喜須来	512,750
川之石	651,750
宮内	780,870
磯津	125,750
合計	6,539,985

## 一般会費

5000円

各世帯にご協力いただいています。

## 特別会費

1,000円

各世帯、個人、団体、企業の皆さまにご協力いただいています。

令和元年度

### 社協会費領収証

金 円也

上記のとおり受領しました  
令和元年 月 日

殿

社会福祉法人  
八幡浜市社会福祉協議会  
会長 清家俊蔵



お礼のことば

平素から社会福祉事業につきましてはご指導ご協力をいただき有難く厚くお礼申し上げます。今後ともよろしくお願い致します。

令和元年度

### 社協会員の章



社会福祉法人

八幡浜市社会福祉協議会

社協会費を納入いただいた方にお渡ししています